

国際ロータリー第 2840 地区 [群馬] 2024-2025 年度 ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries

2025.6

# Vol.12

Rotary



会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう  
Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!

2024～2025年度の国際ロータリー  
RI会長 テーマとロゴ



2024～2025年度の第2840地区  
地区ガバナー スローガンとロゴ



「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」

“Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!”



# CONTENTS

GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER

## メッセージ

- 2 ガバナーメッセージ

## ローターアクトクラブ紹介

- 3 桐生RAC、桐生西RAC、前橋南RAC、太田RAC

## 各種報告

- 5 大船渡大規模山林火災支援金についての報告  
7 新会員セミナー・交流会 ガイダンス 2025年3月20日「ロータリーの希望を語ろう！～理想のロータリークラブとは？～」  
13 2024-25・2025-26年度合同青少年交換委員会  
15 第3回地区補助金予備審査会  
16 第12回全国インターアクト研究会長野会議  
17 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕セミナー  
19 地区補助金最終審査会  
20 第11回インターアクト委員会  
21 ローターアクト活動報告  
22 IM報告（第2分区B）  
23 IM報告（第6分区）  
24 クラブ寄稿 伊勢崎中央RC 50周年記念式典

## お知らせ

- 25 2024-2025年度 地区主要行事予定表  
27 2025-2026年度 地区主要行事予定表  
29 ロータリーコーディネーターNEWS  
32 出席報告・My Rotary登録率  
34 新会員紹介  
36 新会員 入会実績報告（4月末現在）  
37 ロータリー文庫「文庫通信392号」  
38 ガバナー事務所よりお願い



## ガバナーメッセージ 「親睦活動月間」

国際ロータリー第2840地区

2024-2025年度

ガバナー 森 末廣

季節は新緑の時期を過ぎ春から夏へと準備が始まっています。

この時期は、初夏の麦の刈り入れの時期となります。前年に植えた麦が、たわわに実り畑一面が黄金の穂先で波打ちます。収穫というとよく秋が思い出されますが、梅雨を前にした麦の収穫は農家の人にとっては大事な仕事となります。この時期には、麦の穂を揺らす麦嵐という風が吹きます。黄金色に輝く麦畑に吹き渡る初夏の風は、まさに季節の風物詩ともいえます。また、この時期に降る雨のことを麦雨といいます。夏がすぐそこまで来たことを告げています。

さて、6月はロータリー親睦活動月間となります。ロータリー章典によるとクラブと地区は、特にロータリー親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するよう奨励されています。会員同士の友情、友愛を育むための親睦活動を推進することが奨励されており、このロータリーの親睦活動は、共通の関心事、職業またはレクリエーションの活動を軸に交流と友情を深め、コミュニティを構築するという主な目的のために世界中から結束した人達のグループであります。親睦活動に関心を持つ人であれば誰もが会員になり、あらゆる年齢、民族、人種、皮膚の色、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、ジェンダーアイデンティティーの人々に対しても参加を開放するためインクルーシブなものにすべきであります。

親睦は、例会において友情、信頼、仲間づくり、奉仕を学び、クラブを越え、地区を越えて外の会員と繋がる機会を与えてくれます。ロータリー親睦活動に向けて「奉仕と親睦」において、まずは一歩外に出てクラブを越えた交流をしてみても如何でしょうか。それが、周りの人との交流を深めることとなり、退会防止に繋がるのではないのでしょうか。

ところで、日本では昔からよくロータリーの原点は「親睦と奉仕」だと言われております。実際、ロータリーの二本柱として、親睦と奉仕を挙げるロータリアンは多くいます。また、新年度のクラブの会長テーマとしても「親睦と奉仕」を掲げるクラブもあります。

もちろん、「親睦と奉仕」がロータリーライフを支える二本の大きな柱ですが、親睦が失われたらもはや奉仕活動どころではなくなってしまいます。

ポールハリスが、初めて日本に訪問した際、日本のあるロータリアンがロータリークラブ設立の動機を尋ねました。するとハリスは「ただ寂しかったから」と答えたと言われております。つまり、ロータリーの原点とは、本当に何でも話し合える友人を作ることであり、言い換えれば会員同士の友情にあったのだと思います。

国際ロータリーでは、ロータリアン同士の親睦を深めるため「ロータリー親睦活動グループ」があります。一言でいえば世界的な同好会活動といったところでしょう。ロータリーの親睦活動グループは共通の趣味、関心事項、スポーツ、職業を持つロータリー会員の集まりであります。現在60を超える親睦グループが登録されております。

最後に私の任期もあと1カ月となりました。会長、幹事、並びに会員の皆様におかれましては、年度の総まとめ、次年度への引継ぎ、新しい年度を迎えるにあたって次年度役員さんに対するお手伝いや、変わらない例会の開催等々、慌ただしい年度末を迎えますが、最後までクラブ運営に力を注いで頂ければと思います。また、自身も皆様と共に悔いのない任期を全うしていきたいと思っております。会員皆様におかれましては1年間大変お世話になりました。皆様と共にガバナーとして活動したこの1年は、私自身にとって人生の大きな収穫でもあり、今後の糧となることに間違いありません。皆様には心より感謝申し上げる次第であります。共に過ごしたこの1年の経験と成果を今後のロータリーの発展に繋げていただければ本望であります。



## ローターアクトクラブ紹介

### 【桐生ローターアクトクラブ】

- クラブターゲット：Brand New
- 会員数：8名（男性4名、女性4名）
- 例会場と日時：桐生倶楽部 第一、第三水曜日
- ひとこと：桐生RACは4カ国からなる8名で活動しています。

恒例のクラシックカーフェスティバル子供のお絵かき大会に加えて、スポンサークラブの桐生RC様、桐生第一高校IACと共同でえびす講の会場になる桐生西宮神社の清掃など、世代を超えて活動しております。多国籍クラブの強みを活かして各国の料理や文化を学ぶ例会なども今後企画していきますのでぜひご参加ください。

(桐生RAC会長 栗崎紀誠)



### 【桐生西ローターアクトクラブ】

- クラブターゲット：貢献する・つながる・成長する
- 会員数：10名
- 例会場と日時：必要な時に開催（不定期）
- ひとこと：様々な国からのメンバーが集まり、文化の違いを尊重しながら、一緒に地域社会に貢献しています。「異なる背景を持つ仲間と交流したい！」「国際的な視野を広げながらボランティアをしたい！」「日本での経験を通じて成長したい！」そんな思いを持つメンバーが集まり、助け合い、学び合い、そして一緒に成長するのが桐生西ローターアクトクラブです。

(桐生西RAC会長 ファットクアンチン)



## 【前橋南ローターアクトクラブ】

●クラブターゲット：スキルで地域貢献

●会員数：14名

●例会場と日時：中央情報大学校 毎月第3水曜 18:00～19:00

●ひとこと：前橋南ローターアクトクラブは専門学校教員という幅広い技術を持ったクラブです。クラブターゲットにもあるように「スキルで地域貢献」を主とした活動を通して、成長を実感できる環境が整っています。「自分に何ができるか」を考え、「実行することに意味がある」を信条として行動しています。会員一同、一丸となって頑張っています!! (前橋南RAC会長 内池 雄)



## 【太田ローターアクトクラブ】

●クラブターゲット：z e a l :熱意

●会員数：2名

●例会場と日時：太田社会教育総合センター 隔週木曜日

●ひとこと：人数は少ないですがひっそりとがんばってます！ (太田RAC会長 竹部将史)





## 大船渡大規模山林火災支援金についての報告

2025年2月に発生した大船渡大規模山林火災について、第2610地区（石川・富山）よりガバナー会を通じて各地区へ支援依頼があり、当地区でも各クラブに支援金のお願いをさせていただきました。総額 1,390,094円の支援金となり2610地区へ送金する事が出来ました。改めて各クラブ会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



国際ロータリー第2520地区  
2024-2025年度ガバナー事務所  
〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館4F  
TEL：019-654-0550 FAX：019-654-0551 E-mail：ri2520@r4.dion.ne.jp  
2024-2025年度ガバナー 佐藤 剛

令和7年5月16日

国際ロータリー第2840地区  
ガバナー 森末廣 様

国際ロータリー第2520地区  
ガバナー 佐藤 剛  
第3分区ガバナー補佐 今泉直喜  
大船渡ロータリークラブ 会長 伊藤 博  
大船渡西ロータリークラブ 会長 山口 徹

### 大船渡大規模山林火災 支援金に対する御礼

謹啓 新緑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび令和7年2月26日に発生した大船渡大規模山林火災に際し、全国のロータリークラブ会員の皆様より、温かいご支援とご厚情を賜り心より御礼申し上げます。

お寄せいただきました義援金は、被災地域の復旧活動および被災された方々の生活支援に有効に活用させていただきます。皆様のご厚意は、当事者にとって大きな励ましとなっており、深く感謝申し上げます。

被災地の1日も早い復旧・復興に向け、我々も引き続き全力を尽くしてまいる所存でございます。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもちまして、御礼申し上げます。

敬白

支援金額 金 1,390,094 円

2025年3月13日、5月15日 上記金額をお預かりいたしました

# 「必要な人に支援を」

大船渡

## RCが生活再 建資金を支給 赤崎、綾里の被災世帯へ

大船渡市の大船渡、大船渡西両ロータリークラブの経験を生かし「必要とする人に必要な支援を」との大規模林野火災で被災した世帯への生活再建資金の支給手続きを行った。全国のRC、RC会員個人らが寄せた善意を配分するものとする。

宮城・岩手のRCで構成された国際ロータリー第2520地区(佐藤剛ガバナリオン)では、林野火災の発生を受け、地区の基金から100万円を拠出し、避難者への炊き出し支援などを展開。佐藤ガバナリオン(69)が同地区を除く全国33地区の各ガバナリーを通じてロータ

生活再建資金の支給手続きに対応するRCの会員ら(綾姫ホール①)(電子)



リオンに協力を呼びかけると、支援金として約7200万円が寄せられた。このうちの一部は災害義援金として大船渡市に寄付し、佐藤ガバナリオンは「東日本大震災の経験から、支援を必要とする人のもとに公正に届けてほしい」と現場に使い道の判断を委ね、大船渡RC(伊藤博会長)と大船渡西RC(山口徹会長)が合同で直接的な支給を決定。24日は赤崎町の大船渡市漁協本所、25日は三陸町綾里の綾姫ホールで支給手続きが行われた。

支援金は、全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊世帯に一律50万円、準半壊と一部損壊世帯に一律20万円を支給。口座振込での支給とし、RCの思いに賛同した岩手銀行は、これにかかる振込手数料を無料にするなどして取り組みをバックアップする。

25日の綾姫ホールでは、手続き開始時間から住民らが申請に訪れ、両RCの会員らが誘導や受け付けにあたった。

手続きに訪れた小路地域の熊谷将純さん(47)は、火災で住宅が一部損壊し、ワカメ加工の資材や刺し網保管していた倉庫が全焼。住宅は補修して住める状態に戻ったが、仕事道具を全て失った。「ここから生活、なりわいを再建していくうえで、こうした支援金はあるがたいの一言に尽きる」と感謝を示した。

RCではこのほか、被災者が大きかった綾里地区の3事業者にも、事業再生資金を支給。アワビの生産販売を手がける元正榮北日本水産(株)の古川季宏社長(56)、ウニやアワビなどの水産加工業・中島商店の中島幸治代表(66)、菌床シイタケ栽培を営む館脇一人さん(56)に佐藤ガバナリオンが目標を手渡し、地元産業の復活に願いを込めた。

佐藤ガバナリオンは「震災を経験した地元のRCの力で、公正にいい視点での取り組みにつなげてくれた。仮設住宅への入居も始まったタイミングで、生活に必要なものを買ったり、気分転換に使ったっていい。ここからもう一度頑張っていく」と被災された方々の心に灯がともれば、このお金は生きたことになる」と話していた。

### 首長日程

(27日)

### さださんの思ひおもひ

#### 大船渡市に見舞金寄付

風に立つら  
イオン基金  
公益財団法人風に立つら

長は23日、大船渡市大規模早期森林再生への願いを込めた。

寄付には、古竹理事長のほか、さださんと長年交流がある勝雅行さん(盛岡市、柳吉田測量設計相談役)



## 新会員セミナー・交流会 ガイダンス 2025年3月20日 『ロータリーの希望を語ろう！～理想のロータリークラブとは？～』

地区ラーニングファシリテーター  
パストガバナー 本田 博己（前橋RC）

### はじめに

本日の新会員セミナー・交流会には、入会5年以内の皆様に出席を呼びかけました。2020年から約3年間、私たちはコロナパンデミックを経験しました。多大な社会的・経済的混乱が私たちの生活を脅かしましたが、ロータリーの活動にも大きな影響が出ました。例会の休止や奉仕活動の中止を余儀なくされたクラブも多かったと思います。地区の活動も同様です。

2023年5月以降、コロナは5類感染症に移行し、すべての社会的活動が本格的に再開していますが、この5年間に入会された会員の皆様は、本来のロータリーの様々な魅力を体感する機会が少なかったのではないのでしょうか。

本日のセミナー・交流会では、皆様の今後のロータリーライフが充実したものになるために、ロータリーの魅力を学び考えるヒントをこのガイダンスで提供したいと思います。ガイダンスの後の分科会・交流会ではクラブを超えた意見交換。交流親睦を楽しんでいただければ幸いです。

### 四つのテストをめぐる

『ロータリーの友』2025年1月号の職業奉仕月間特集「いま、あらためて四つのテスト」(7～13ページ)は、日頃何気なく唱和したり歌ったりしている「四つのテスト」の由来や日本語訳の経緯が説明されています。そのなかで、私がロータリーの友編集担当理事として、「四つのテスト」を解説していますので、お読みいただければ幸いです。タイトル、小見出しだけ紹介します。

#### 解説「四つのテスト」は一つのテスト？

元はビジネス上の倫理指針

すべての奉仕部門実践の基準として

自分自身を振り返る鏡

この解説でも書いたのですが、「四つのテスト」は、単なる人生訓ではなく「元はビジネス上の倫理指針」であったことを踏まえた日本語訳を紹介します。

原文は、

THE FOUR-WAY TEST

Of the things we think, say or do:

1) Is it the TRUTH?

2) Is it FAIR to all concerned?

3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4) Will it be BENEFICIAL to all concerned?

公式日本語訳は、

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1) 真実かどうか

2) みんなに公平か

3) 好意と友情を深めるか

4) みんなのためになるかどうか

これを、ビジネス上の倫理指針として訳すと、以下（試訳）

#### 四方向から見たテスト

事業の計画・立案・実行はこれに照らしてから

1. 嘘・偽りはないか
2. 関係者すべてに公明正大か
3. 信用を高め、より良い関係を築けるか
4. 関係者すべてに有益か

いかがでしょうか。だいぶ印象が変わってきますね。もう一つ注目したいのが「前文」の訳です。日本語公式訳は「言行はこれに照らしてから」ですが、原文は、"Of the things we think, say or do"です。

日本語公式訳は、原文にある think が訳されていない！事の是非を問うときに、「まず考える、そして判断する」ステップが欠かせないと思います。think という単語が訳されなかったのは誤訳といってもよいでしょう。

何事にも、先ず考えること、問うことが大事です。ロータリーでも、仕事でも、人生でも、問いを発することの重要性を「四つのテスト」の前文は示しています。

#### ロータリーソングあれこれ

ロータリーソング『奉仕の理想』は、1935(昭和10)年、京都での地区大会を記念して募集したロータリーソングの入選作です。作詞は前田和一郎さん(京都RC)でしたが、原作では歌詞の「御国に捧げん我等の生業」は「世界に捧げん…」であったという興味深い話が、『ロータリーの友』2025年3月号 友愛の広場に載っています(わがクラブの「奉仕の理想」高鍋ロータリークラブ 岡島達雄)

同じく、1935(昭和10)年、京都での地区大会の第4位入選作が『我らの生業』です。これが、実にロータリーの価値が凝縮された歌詞だと思うのです。

#### 我らの生業

我等の生業さまざまなれど：ロータリーは職業の多様性が特長。もともと異業種の集まりである。

集いて図る心は一つ：「奉仕の理想」という理念のもとに 集まっている。

求むるところは平和親睦：究極の目標は平和と親睦(Fellowship = 仲間意識、仲間としての友情)の理想を追求すること。

力むるところは向上奉仕：自己研鑽を積み、奉仕(Service)に努める。

おゝロータリアン 我等の集い

なかなかいい歌詞だと思いませんか。

#### 「奉仕の理念(理想)」(The Ideal of Service) がロータリー理念の根幹

さて、ロータリーソングでは「奉仕の理想」となっていますが、この言葉 "The Ideal of Service" は現在では、「奉仕の理念」と訳されています。

「奉仕の理念」は、ロータリーの基本理念を端的に示した「ロータリーの目的」(Object of Rotary) の中心概念です。

ロータリーの目的の主文には、「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」と謳われています。奉仕の理念が、ロータリー理念の根幹だと言えます。それでは、「奉仕の理念」とは、何でしょうか。

## 【奉仕の理念】(The Ideal of Service) とは？

国際ロータリー (RI) の初代事務総長を務めたチェスレー・ペリーの言葉が残っています。「全世界のロータリークラブは一つの基本理念—『奉仕の理念』を持っている。それは 他人のことを思いやり、他人の助けになること (thoughtfulness of and helpfulness to others) である。」

「奉仕の理念」の「奉仕」"Service" は、初期ロータリーでは、正しいビジネスの方法としてのサービス (奉仕) という意味でしたが、活動分野が広がった現代ロータリーでは、ロータリアンの中心的行動原理として、最も広い意味で使われるようになっていきます。すなわち、「人々の助けとなること」、「社会の役に立つこと」、「世のため人のために尽くすこと」ということ。

ロータリーの「奉仕の理念」の意味するところは、私の言葉でいえば、「世のため人のため自分の知恵と力のある限り心をこめて捧げること。そうした利他の実践が自分を活かす道・幸せへの道」だということです。

ロータリーの目的は、「奉仕の理念」を奨励し育てること、と謳われていますが、言い換えれば、ロータリーの目的は、「奉仕の理念」を広め、その価値を高めてゆくことです。理想のロータリアンとは、個人生活・職業生活・社会生活等、人生のすべての面で、「奉仕の理念」の学びと研鑽、そして実践を行う人である、ということができるでしょう。

## ロータリーの奉仕とは人のために役立つこと

RI元会長田中作次さんが、群馬に来られて『ロータリーの魅力』という演題で講演したことがあります。(RID2840 地区研修・協議会 2014年4月) その時私がメモにとったのが、次の言葉です。

「ロータリーの奉仕とは人のために役立つこと」

「ロータリーでは人を幸せにするために奉仕する喜びを味わうことができる」

「人のために役立つことが自分の喜びと感じるのが ロータリーの魅力だ」

実にわかりやすい言葉で「奉仕の理念」を説明していると思います。

私たちが、ロータリアンであるとは一つの生き方を選択したということではないでしょうか。ロータリーの「奉仕の理念」はどこか遠くにあって仰ぎ見るものではなく、自分の生活の中に実現すべきものです。

ロータリーの「奉仕の理念」の実践が、社会の中で自分を活かす道であり、社会をよい方向に導く強い力を持っていることを私たちは信じてよいのではないのでしょうか。

## 【奉仕の理念】はどこで実践するのか？

「奉仕の理念」の実践の場は以下の3つになるでしょう。

1. ロータリアンの生き方 (Way of Life) として「奉仕の理念」を実践する  
(個人・事業・社会生活において日々実践：『ロータリーの目的』第3項)
2. ロータリークラブの仲間と共に地域社会に貢献する
3. 世界的ネットワーク (RI) の力をつないで (connect)、世界・地球の課題解決に寄与する

世界のロータリーを結び付けているのは「奉仕の理念」の力です。

私の「奉仕の理念」に関する詳細な検討は、『ロータリー日本100年史』(発行：ロータリー日本100年史編纂委員会2021年6月30日発行)の別冊「ロータリーの本棚」に「『職業奉仕』から『奉仕の理念』へ～日本のロータリー100周年、そしてその先の未来へ～」という論考を寄稿しています。『ロータリー日本100年史』は、各クラブの事務局に配布されていますので、興味のある方はご一読いただければ幸いです。

## ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度ホルガー・クナークRI会長は、「ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities」という年次テーマを掲げました。

クナーク会長は説明します。「ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ドイツで私たちは、ロータリーは価値を共有し、高潔な心をもつ人のコミュニティであると考えています。人びとをロータリーに引きつけるのは、友情と人脈づくりの機会です。だからこそ、クラブが強いのです。奉仕の力は強いクラブから生まれます。」

そして、ロータリーは無限の機会への招待だとして、以下のような「機会」を列挙しました。

- ・ (世界から地域社会まで) 奉仕する機会
- ・ ほかに人びとにとっての機会
- ・ 助けを必要とする人たちのための機会
- ・ 奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会
- ・ 私たち自身にとっての機会
- ・ 友情と人脈づくりの機会
- ・ より豊かで意義ある人生への機会
- ・ リーダーシップの機会
- ・ 会員の積極的参加を促す機会
- ・ ローターアクトや若い職業人の参加の機会

皆さんは、ここに列挙されたような「機会」に出会ったことはありますか。「機会の扉を開く」の「機会」は英語では"Opportunity"ですが、その語義は、「(適切な) 機会、好機」で、よく似た言葉"Chance"に含まれる「偶然」の意味はありません。つまり、自ら望んでつくる機会です。

ロータリーには、「奉仕の理念」を行動で示すことができる機会にあふれています。皆さんのこれからのロータリーライフで、そういう機会をたくさん経験できればよいですね。

## RIの戦略計画 Strategic Plan

RIは近年戦略計画を基本方針として推進しています。「戦略計画」 Strategic Planは、「ビジョン声明」 Vision Statementと「行動計画」 Action Planとで構成されています。

### ロータリーの ビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

### Vision Statement

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change – across the globe, in our communities, and in ourselves.

この「ビジョン声明」で目指している世界のビジョン(像)は必ずしも明瞭ではありません。「ビジョン声明」で明確に示されているのは"Together, We unite and take action"ということだけのように見えます。

「持続可能な良い変化」(=永続的变化: lasting change)を地球上、地域社会、自分自身の中で生み出そうと呼びかけていますが、"lasting change"とは何か、その内実は示されていません。

私たちロータリアン、そしてロータリークラブには「ビジョン声明」の内実を私たち自身が創造してゆくという大きな課題が投げかけられていると思います。

2025-26年度のデ・カマルゴRI会長は会長メッセージとして、「よいことのために手を取りあおう UNITE FOR GOOD」を掲げましたが、これも、ビジョン声明と同様、「よいこと」の内実は明らかではありません。私たち(のクラブ)が考え実践してゆくことが求められています。

ロータリーの「奉仕」は、単なる活動（Activity、Action）ではなく、「奉仕の理念」の実践（理念やビジョンに基づいた活動）であるべきなのです。

### クラブの中に「希望」はあるか？

さて、私たちがロータリーの活動という場合、その基盤は一つ一つのクラブであることは、言うまでもありません。そのクラブが、今危機にあるといたら皆さんはどう思いますか。多くのクラブは、会員減少や会員の高齢化という深刻な問題に直面しています。

2019年に、私が委員長を務めた「日本のロータリー100周年ビジョン策定委員会」が全国のロータリアンに行ったWEBアンケートがあります。（委員会の活動報告詳細は『ビジョンレポート2020』参照。ガバナー事務所に問い合わせてください。）

そのアンケートの中に「あなたは、より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思いますか？」という質問がありました。

「とてもそう思う」、「どちらかというと思う」合わせて61.6%の回答でした。クラブの6割以上の会員が、クラブの現状を変えたいと願っている。

クラブリーダー（会長や理事会）は、会員のこのような、普段はあまり顕在化しない声を聴き取り、クラブをより良くするためのアクションを起こす必要があると思います。

現状に安住する心には「希望」は生まれません。変化を強く望む心に「希望」は生まれます。自分たちのクラブの将来像をみんなで語り合い、クラブに対する思いをひとつにすることから、「希望」は始まります。「希望」とは、ロータリーの可能性を信じること、です。

### クラブの中の「希望」の育て方

クラブの中で「希望」を育む方法があります。まず、「私のロータリーモメント」"My Rotary Moment"を語り合うことから始めてはいかがでしょうか。

田中作次さんがRI会長の時、ロータリーモメントは「心に残るロータリー感動体験」のことで、と説明しました。次のロン・バートン会長は、「ロータリーに打ち込むきっかけとなる何かをロータリーで見つけた体験」と言い換えました。

ロータリー歴の長い会員ほど、この「ロータリーモメント」を多く経験しているのではないのでしょうか。新会員の皆さんは、先輩会員の「ロータリーモメント」を、例会や懇親の席で聴いてみてはいかがでしょうか。

### 私の「ロータリーモメント」

少し恥ずかしいのですが、私の「ロータリーモメント」を以下にご紹介します。

1. ロータリーの「奉仕の理念」と私の経営理念との完全一致！
2. ロータリーの未来は私たちの手で変えられるという「発見」！  
（クラブ・地区が組織規定を改正する規定審議会立法案を提出できる）
3. 仲間と共にクラブ改革を推進！（2003年～2006年）
4. 地区のDLPとCLPの推進に地区役員として参画！（2003年～）
5. クラブの仲間と新しい奉仕プロジェクトを開発・実施！（2004,2010年）
6. 全国のロータリアン仲間と知己を得た！

すべての項目に「！マーク」が付いているのは、その時々私の「感動」を表しています。なかでも、「仲間と共に」取り組んだプロジェクトは忘れられません。

## 新会員はクラブに新しい価値をもたらす

クラブの中で「希望」を育むもう一つの、そして最重要の方法は、皆さんのような新会員の存在そのものです。新会員といっても、ロータリーの経験が浅いというだけのことで、皆さんは、すでに事業や専門職として十分にキャリアを積んでこられた方々です。

従来、新会員というのは、ロータリーをより良く理解してもらうため、先輩会員が教え導く存在、と位置付けられてきました。本当にそうでしょうか。クラブに新しい価値をもたらす存在、危機に瀕したクラブに新風をもたらす存在と考えたらどうでしょうか。

## 理想のロータリークラブとは？

皆さんにとって、理想のロータリークラブとはどのようなクラブでしょうか？ 私が考える、理想のロータリークラブを参考までに示します。

- ・多様性に富んだ様々な職業・キャリアの会員がいる。
- ・会員は、「奉仕の理念」を精神的拠り所になっている。
- ・年齢・性別・業種・ロータリー歴などに左右されない対等・平等な関係性が保証されている。
- ・現実の生活社会における経済的、政治的、社会的立場から自由な言論空間が成立している（何でも言い合える）。
- ・現実世界、RI本部、地区に発信・提案できる開かれた自律的クラブである。

以上をまとめると、奉仕の理念を信奉する仲間と共にそれぞれの理想と希望を自由に語りあう。そこで変革への意欲とビジョンを育み現実世界・地域社会に発信してゆく。何が飛び出すかお楽しみみのビックリ箱！それが、私の理想のロータリークラブのイメージです。

しかし、現実の社会は、様々な分断が進む格差社会となっています。そして、社会のしがらみをそのまま持ち込んだ格差社会、閉鎖社会と化してしまっているクラブもあるのではないのでしょうか。

私は、せめてクラブだけは理想の空間・時間でありたいと切に願っています。そんなクラブの格差・閉鎖社会化を打破し、理想的なクラブを創ってゆくために、新会員の皆様の清新な発想と行動力に大いに期待しています。

皆様のロータリーライフが益々充実したものとなりますように。そして、素晴らしいロータリーモメントを体験できる機会がたくさんありますように！





## 2024-25・2025-26年度 合同青少年交換委員会

日 時／2025年4月13日（日）10:00～12:00

会場／前橋問屋センター会館 冬の間

出席者／森年度：吉井宏文青少年交換委員長、櫻井正晴青少年交換副委員長、小暮健一委員、久保貴則委員、久保文孝委員、坪井良樹副幹事

竹中年度：新井 聡青少年交換委員長、飯島芳臣委員、前原信之委員、宇田栄二委員、中山雅之委員、小林晴彦副幹事

報告者／地区副幹事 坪井 良樹（桐生RC）

4月13日（日）、前橋問屋センター会館冬の間にて「第5回青少年交換委員会」が開催されました。内容は、下記の通りです。

司会：櫻井正晴副委員長

### 1. 青少年交換集会青森大会の参加者について

竹中隆ガバナーエレクト、新井聡次年度委員長、久保貴則委員、久保文孝委員、小暮健一委員の5名で既に申し込み、ROTEXの参加はなし。としていたが、新井次年度委員長からROTEXも参加してもらった方がいいのではないかというご意見をいただいた。前原委員より、ROTEXのカリキュラムがあれば、参加する意義があるのではないかとのご意見もあり、ROTEXの皆さんにも参加してもらう方向になった。

### 2. 次年度派遣学生の募集について

- 1) 新井次年度委員長が4月11日に県高等学校校長会に出席しポスター掲示を依頼
- 2) 次年度募集用チラシの印刷の提案があり約6万円なので今年度予算で印刷依頼
- 3) 今後の予定：
  - ・新井聡青少年交換委員長より、募集期間を7月いっぱいとし、7月末に締め切り9月に選考会をしたい。候補日は、9月15日を予定。学校訪問4校行いたい。
  - ・前原委員より青少年交換プログラムのセミナーをやって欲しいというご意見をいただいた。

### 3. 受入学生決定…別紙1 受入学生名簿…受入学生名簿

### 4. 予防接種について…別紙2-1～3 各派遣長期学生申請書の予防接種関係ページ

### 5. 長期受入学生のVISA申請書類の作成・原本送付について

### 6. 4月13日午後開催の第5回派遣学生オリエンテーションについて

- 1) YESSシステムへの登録
- 2) 交換先の保険申請について、交換先からの保険案内があったかについて

次回 5月18日（日）13:30～ ガバナー事務所にて  
→地区協議会の日程が重なっているので、別日を検討したほうがいい。という意見がでた。

## 7. 5月25日開催のホストクラブオリエンテーションについて

### 1) 2) 受入学生の準備（出迎え、外国人登録、費用の請求他）

- ・久保貴則委員より、ゾイさんが他の地区の行事に参加を誘われているようで、どのように対応すれば良いか？

→地区同士のガバナーと代表幹事で話してもらおうのがいいのではないかという意見がでた。

- ・久保貴則委員より、部活動で剣道を希望しており、防具が高価なので、こういった場合の費用負担が高額になってしまう。これについて補助をするのか討論となった。他の生徒との公平性を考えると現状は難しい。

## 8. その他

**次回開催** 令和5年5月11日 10:00～12:00 ガバナー事務所



## 第3回地区補助金予備審査会

日 時／2025年4月19日（土） 13:00～16:30

会 場／前橋商工会議所 3F アネモネ

出席者／ロータリー財団委員会委員長 小林 洋樹（前橋）、  
ロータリー財団委員会副委員長・地区補助金委員会副委員長 小林匡美（高崎南）、  
ロータリー財団委員会委員 今井幸吉（沼田）、  
資金管理・平和フェローシップ委員会委員長 上柿敬一（伊勢崎中央）、  
資金管理・平和フェローシップ委員会・署名人 和田雅之（碓氷安中）、  
地区補助金委員会委員長 唐沢健二（中之条）、地区補助金委員会委員 菊川善明（前橋）、  
草刈晋一（桐生赤城）、下田 仁（伊勢崎）、六本木 裕（伊勢崎中央）、江畑晴彦（高崎）、  
植村 仁（太田）、山本 樹（館林）、渡邊仁基（藤岡南）、地区副幹事 坪井良樹（桐生）、  
松田秀夫（桐生）、板場俊方（桐生南）、山形 剛（桐生西）

報告者／地区副幹事 山形 剛（桐生西RC）

第3回地区補助金予備審査会が4月19日（土）に前橋商工会議所会館において行われました。今回は、まず初めに、今年度実施された地区補助金事業の報告書の審査から取り掛かりました。各分区担当者を中心に、実施内容についてきちんと報告がなされていることや、申請時の内容と実際実施された報告の内容との差異の有無などについて確認がなされました。その結果10クラブの報告書が受理されました。続いて、前回継続審査となった次年度実施の補助金事業の申請書について審査を行い、16のクラブの申請書を受付することができました。その後、今回受付されなかった申請と報告について、最終審査会までに対応を完了することを各分区担当者と確認し、さらに最後に、これからの地区補助金事業の在り方について、活発な意見交換が行われ、閉会となりました。



### 次回開催

地区補助金最終審査会 5月17日（土） 於 前橋商工会議所



## 第12回全国インターアクト研究会・長野会議

日 時／2025年4月26日（土）～27日（日）

場 所／松本市 ホテルブエナビスタ

主 管／国際ロータリー第2600地区

出席者／委員長 横尾通世（高崎東RC） 副委員長 関口知義（前橋RC）

委員 田原明美（伊勢崎南RC） 副幹事 河内良範（桐生西RC）

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

### 大会テーマ 「ロータリーの青少年奉仕活動の本質を共に考える」

13:00から開会した12回目の研究会は長野県松本市で行われました。

テーマ、研究会の趣旨説明の後、基調講演では「奉仕活動から見えてくるもの」と題し第2730地区 宮崎アカデミーRC 会員の音楽家 きりん氏（本名 勢井由美子）を講師に迎え映像と音楽のコンサートのサブタイトルがつくお話がありました、ご自身が活動している内容に音楽と映像を合わせた内容はさながら映画のワンシーンを見ているようでした。また研修1では第2660地区パストガバナー延原健二さんが講師となり「インターアクト活動がメンタルヘルスに与える好影響」と題し講話を拝聴しました。研修2では「インターアクト活動から学ぶ第2600地区の取組」と題し、松本国際高等学校IAC、松本第一高等学校 顧問教諭、長野県白馬高等学校IAC 顧問教諭から事例発表がありました。なかなか濃い内容で地域の特性を生かした活動は非常に興味がわきました。また、3月に台湾で知り合った台湾RYEMT日本担当の洪 俊傑さんとも再開し、次年度以降の国際交流事業の協力をお願いしました。今回特に印象に残った内容は青少年奉仕活動を県と包括協定を結んでいると聞いたことです。今回参加したことによって国内では色々なかたちで青少年奉仕活動を行っているということを知ることができました。今後に生かしていきたいと感じました。





# 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕セミナー

日 時／2025年5月10日（土） 13:30～15:30

会 場／桐生市商工会議所 ケービックホール

参加者／森 末廣ガバナー、山田邦子パストガバナー、中野正美パストガバナー、三好建正ガバナーノミニー、後藤圭一代表地区幹事、春山和久職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会委員長ほか副委員長及び委員会委員、地区副幹事 計22名、各クラブ会長、会長エレクト、幹事、奉仕委員長及び会員、ローターアクト 合計140名

報告者／地区副幹事 松田秀夫（桐生RC）

職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕セミナーが5月10日（土）に桐生商工会議所ケービックホールにて行われました。講演会を行い、講師には、群馬大学 副学長 板橋英之先生をお招きし、「地球・自然・生活・人のヘルスプロモーション」についてご講演いただきました。

## [次 第]

- 13:30 開会  
挨拶 ガバナー 森 末廣  
職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員長 春山和久
- 13:40 講演  
「地球・自然・生活・人のヘルスプロモーション」  
群馬大学 副学長 板橋英之先生
- 15:10 質疑応答
- 15:20 謝辞 ガバナー 森 末廣
- 15:25 閉会







## 地区補助金最終審査会

日 時／2025年5月17日（土） 13：30～17：00

会 場／前橋商工会議所会館 3F アネモネ

参加者／ガバナー 森 末廣（桐生）、ガバナーエレクト 竹中 隆（高崎北）、  
ロータリー財団委員会委員長 小林洋樹（前橋）、  
ロータリー財団委員会副委員長・地区補助金委員会副委員長 小林匡美（高崎南）、  
ロータリー財団委員会委員 今井幸吉（沼田）、  
資金管理・平和フェロシップ委員会委員長 上柿敬一（伊勢崎中央）、  
地区補助金委員会委員長 唐沢健二（中之条）、  
地区補助金委員会委員 草刈晋一（桐生赤城）、下田 仁（伊勢崎）、六本木 裕（伊勢崎中央）、  
江畑晴彦（高崎）、植村 仁（太田）、山本 樹（館林）、渡邊仁基（藤岡南）、  
地区副幹事 坪井良樹（桐生）、山形 剛（桐生西）

報告者／地区副幹事 山形 剛（桐生西RC）

地区補助金最終審査会が5月17日（土）に前橋商工会議所会館において行われました。今回は、森 末廣ガバナーと竹中 隆ガバナーエレクトに参加いただき、審議を進めました。まず初めに、次年度実施の補助金事業の申請書の審査から取り掛かりました。各分区担当者から順に、事業内容が申請の条件に見合うものかどうかについて確認がなされました。その結果、申請された43クラブ全ての事業が承認されました。続いて、今年度実施された、事業について最終的な確認を行いました。前回継続審査となった事業について、各担当からその後の経過が説明がなされました。そして、審議がなされた結果、本年度地区補助金事業を実施した44クラブ全ての事業の報告が承認されました。（一部資料追加の条件付き含む）その後、今回の審査会を通じて浮き彫りになった、持続可能な地区補助金プロジェクトの新たな取り組みについての課題や、報告書に添付する資料において、参加者の写真、特に学生や子どもの写真の取り扱いやプライバシーに関する懸念も議論が行われました。最後に、参加者からのあいさつと、ガバナーからの総評と参加者への感謝の意が表明され、閉会となりました。





## 第11回インターアクト委員会

日 時／2025年5月21日（火） 14:00～15:00

会 場／ガバナー事務所

参加者／委員長 横尾通世（高崎東RC） 副委員長 関口義知（前橋RC）  
担当副幹事 河内良範（桐生西RC）

議事録作成／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

6月15日（日）に開催するインターアクト国際交流事業報告会の開催に向けての準備や参加者の確認、内容や出席者の調整をしました。また訪台・受入を行った参加生徒の感想文の提出の確認なども行いました。

内容は以下の通りです。

### 議 事

#### 国際交流事業報告会

- ・2025年6月15日（日） 午後2時より 前橋問屋センター会館2階
- ・アンケートおよび感想文を生徒、保護者から提出してもらう。
- ・国際交流事業で気づいたことや次年度に向けての改善点を精査する。

#### 委員会引継ぎについて

- ・委員会の備品を横尾委員長から関口委員長に引き継ぐ。
- ・前年度・今年度の資料をデータとして引き継ぐ





## ローターアクト活動報告 第36回関東ブロック研修会

日 時／2025年4月26日（土）～27日（日）2日間

会 場／水戸市民会館（茨城県水戸市）

ホスト地区／国際ロータリー第2820地区ローターアクト（茨城）

第36回関東ブロック研修会が、第2820地区ホストのもと、茨城県水戸市にて開催され、当地区から計8名で参加させていただきました。研修会では「【不足】パワーアップ」をテーマとして、関東ブロック各地区（11地区）のローターアクターが一堂に会し、情報交換、資質向上、相互の懇親を行いました。1日目は主に参加者同士でグループディスカッションを行いました。各グループではローターアクトの活動を通じた想いや、今後どのように成長していきたいかを話し合う中で、新たなアイデアやアプローチを知ることができ、大変刺激になりました。2日目には日本三大庭園のひとつである、偕楽園の散策を行い、自然と歴史に触れ、地域の魅力を体感できました。本研修を通じて、各地区のローターアクターと直接交流することで、自地区の活動を「パワーアップ」させる刺激と気づきを得る機会となりました。このような学びと交流の場を提供して下さった第2840地区の皆さまに、心より感謝申し上げます。





## IM報告 第2分区B ～テーマ「児童養護施設卒園生みらい奨学金制度」～

日時／2025年2月6日（木） 14:00～15:30

会場／ニューいづみ

報告者／第2分区Bガバナー補佐 藤田政幸（伊勢崎中央RC）

本年度、第2分区Bでは児童養護施設卒園生みらい奨学金制度についてをテーマに勉強会を開催いたしました。

本日の会議の中で関委員長のお話を聞いたり、奨学生のインタビュー動画を拝見したり、カウンセラーの方々のお話を聞きまして、制度の内容は把握は出来たと考えます。第2分区Bとして今後どのように進展させていけばよいのか？

本制度は、現在伊勢崎RCさんで行っておりますが、今後は第2分区Bのクラブへその先には2840地区へ拡大できればと考えます、支援を受けた若者が将来の日本を支えて行くと思います。

未来の日本を作る一助となっていることは間違いありません。

これはよくある善幸ではなく将来のロータリアンへの投資なのかと考えます。制度によって立派に成長した若者が次代の若者を支援するのではと思います。

今、世間では様々な事件が蔓延し混沌としています。そんな中でも良心は不滅です。誰かを助けたいという心は連鎖し広がって行きます。

継続をし、積み重なっていけば大きな支援となります。

森ガバナーも地区でもそのような事は検討しているとお話をいただき、第2分区Bとしても進展できるよう引継ぎもしっかりしたいと考えます。





## I M報告 第6分区

日 時／2025年3月15日（土） 15:00～18:30

会 場／ホテルアミューズ富岡

報告者／第6分区ガバナー補佐 勅使河原正己（富岡中央RC）

2025年3月15日（土）ホテルアミューズ富岡にて第6分区のインターシティミーティング（IM）を森ガバナー、竹中ガバナーエレクト、三好ガバナーノミニーほか地区役員の皆様をお迎えし、79名の参加を得て開催いたしました。

今回のIMは、近年手口の巧妙化や多様化が進み被害額も増大の一途をたどっている特殊詐欺について学びました。誰でも被害を被る可能性のあるこの犯罪から身を守り、周りの方々への啓発活動にロータリアンとして役立てていただきたいと富岡警察署より講師をお招きし、犯罪の現状と防犯の取組みについての講演をお願いしました。その中で「これだけは周知してほしい」として次の3つを掲げられました。

1. 電話でお金のお話をしたら詐欺
2. 儲け話は他には言わない
3. わからない、理解できないは恥ずかしくない。知ったかぶりをすれば騙される

その他、西毛地区に多い犯罪についてや泥棒は何を嫌うか等犯罪防止策を教えてくださいました。講演会終了後に行われた懇親会では食事を共にしながら和やかな歓談の様子が見られました。

最後に「手と手つないで」の大合唱でIMのすべてを締めくくることができました。参加いただいた皆様、ありがとうございました。





## 伊勢崎中央ロータリークラブ 創立50周年記念式典

伊勢崎中央ロータリークラブ

会 長 金井利明

50周年実行委員長 松原 香

2025年3月29日に伊勢崎中央ロータリークラブ創立50周年記念式典及び祝賀会を人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター・ニューいづみにて挙行いたしました。

当日は臂泰雄伊勢崎市長様、小林正弘伊勢崎商工会議所会頭様、橋本公章群馬伊勢崎商工会副会長様、第2840地区森末廣カバナーをはじめとするご来賓の皆様、県内から22クラブの皆様、県外から友好クラブの新湊ロータリークラブ・郡上八幡ロータリークラブの皆様、鹿沼ロータリークラブ、新潟南ロータリークラブの皆様にご臨席を賜り、当クラブメンバーを含めた138名で盛大に式典を挙行することができました。

式典では10年の歩みとして41年度から50年度のスライドを上映しました。記念事業では、伊勢崎市みらい公園に方位盤を寄贈し、松原実行委員長から臂泰雄市長へ目録贈呈が行なわれました。またもう一つの記念事業、卓球実技講習会・記念講演会開催のご報告をさせていただきました。さらに、功績会員への表彰が行われ、ご来賓の祝辞を賜り、記念式典を閉会いたしました。

祝賀会では、キリトモトリオの演奏や、タレントのやしる優さんによるアトラクションなど盛況のもと皆様と友好を深める会を開催することができました。

当日、ご多忙中にもかかわらずご参加いただいた来賓の皆様、県内、県外各地から参加いただいたロータリークラブの皆様にご心より感謝申し上げます。





## 2024-2025年度 地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場所	
2024年10月	6(日)	11:00～	米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	6(日)	13:30～	地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館
	12(土)	13:00～	青少年交換派遣学生選考会	前橋問屋センター会館
	19(土)	午後	地区リーダーシップセミナー	桐生グラウンドホテル
	19(土)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	桐生グラウンドホテル
	20(日)	終日	地区大会 式典	美喜仁桐生文化会館
	26(土)		ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド
	27(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
11月	8(金)	14:30～	公共イメージ向上・ICT推進セミナー	前橋問屋センター会館
	<del>16(土)</del>		クラブ管理運営セミナー(竹中年度主催)	
	24(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	30(土)	16:00～	米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション	ロイヤルチェスター前橋
	30(土)	17:00～	米山学友会忘年会	ロイヤルチェスター前橋
12月	4(水)	15:00～	第7回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	7(土)	14:00～	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議(竹中年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	8(日)	10:30～	RYLA 研修セミナー	前橋市第3コミュニティセンター
2025年1月	19(日)	9:50～	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	19(日)	15:00～	IA 海外研修オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	25(土)	16:00～	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	18:00～	竹中ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋
	26(日)	13:30～	青少年交換受入学生歓迎会	ホテルメトロポリタン高崎
	29(水)	19:30～	ローターアクトガバナー公式訪問合同例会	前橋市第1コミュニティセンター
2月	8(土)	14:00	DEI フォーラム	前橋問屋センター会館
	9(日)~13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)
	22(土)	10:30	第4回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	22(土)	13:00	地区チーム研修セミナー(竹中年度主催)	前橋商工会議所会館
	23(日)		ロータリー創立記念日	
3月	1(土)		米山記念奨学生終了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
	8(土)		RA 年次大会	美喜仁桐生文化会館
	8(土)~9(日)		会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(竹中年度主催)	磯部ガーデン
	20(祝・木)	13:20	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
	27(木)~30(日)		インターアクト海外研修	台湾
4月	6(日)	14:00	IA 海外研修台湾受入オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	12(土)~19(土)		規定審議会	シカゴ
	18(金)~20(日)		インターアクト台湾受入れ	
	20(日)	11:00	米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	20(日)	13:30	新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	20(日)	15:30	米山記念奨学生資格面談	前橋問屋センター会館
			青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション	
5月	10(土)	13:40	職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕セミナー	桐生商工会議所
	17(土)	13:30	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所会館
	18(日)	10:00	地区研修・協議会(竹中年度主催)	群馬音楽センター・ホテルグランビュー高崎
	21(水)	17:00	歴代幹事会	辰巳館
	25(日)	15:30	青少年交換委員会及び青少年交換学生ホストクラブオリエンテーション	前橋問屋センター会館
6月	7(土)	15:30	米山記念奨学生指定校選定会議	ロイヤルチェスター前橋
	7(土)	17:00	米山学友会総会	ロイヤルチェスター前橋
	14(土)	14:30	第5回ガバナー諮問委員会	たつ吉(桐生)
	14(土)	14:30	ガバナー補佐連絡会議	桐生倶楽部
	14(土)	16:00	現新地区役員合同連絡会議	たつ吉(桐生)
	15(日)	12:30	青少年交換受入学生歓送会・派遣学生壮行会	前橋問屋センター会館
	15(日)	14:00	IA 台湾研修報告会	前橋問屋センター会館
	16(月)	15:00	クラブ管理運営セミナー(竹中年度主催)	高崎商工会議所
	21(土)~25(水)		国際大会	カルガリー(カナダ)



## 2024-2025年度 周年行事・IM開催予定

### 2024-2025年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場所
2025	3	29	土	50	伊勢崎中央RC	ニューいづみ
2025	4	6	日	60	安中RC	磯部ガーデン
2025	4	12	土	40	前橋南RC	前橋商工会議所会館
2025	4	19	土	25	館林ミレニアムRC	文右衛門ホール

### 2024-2025年度 IM開催予定表

年	月	日	曜日	分 区	場 所
2024	11	16	土	第1分区	前橋プラザ元気21
2025	1	30	木	第2分区A	桐生警察署
2025	2	6	木	第2分区B	ニューいづみ
2025	3	29	土	第3分区	群馬音楽センター北側周地
2025	3	29	土	第4分区A	太田駅前北口・南口、太田南一番街
2025	3	1	土	第4分区B	ニューミヤコホテル館林
2025	3	16	日	第5分区	ホテルベラヴィータ
2025	3	15	土	第6分区	ホテルアミューズ富岡



## 2025-2026年度 年度前・上半期地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場所	
2025年1月		第1回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所	
		第2回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所	
	25(土)	16～	第3回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	18～	竹中ガバナーエレクト壮行会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	2(日)	13～	第1回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	2(日)	14～	第2回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	2(日)	15～	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(日)・13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
	22(土)	10～	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	22(土)	13～	地区チームラーニングセミナー	前橋商工会議所会館
	22(土)	16～	第2回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋商工会議所会館
3月	8(土)・9(日)	10～	会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー	磯部ガーデン
4月	5(土)	14～	ローターアクト研修	高崎市総合福祉センター
	13(日)	10～	第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	13(日)	13～	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
5月	18(日)	終日	地区ラーニング・協議会 式典	群馬音楽センター
	18(日)	夜	地区ラーニング・協議会 懇親会	ホテルグランビュー高崎
6月	14(土)	午後	第5回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	たつ吉(桐生)
	14(土)	午後	現新地区役員合同連絡協議会(森年度主催)	たつ吉(桐生)
	16(月)	14:30～	第3回ガバナー補佐会議	高崎商工会議所
	16(月)	15～	クラブ管理運営セミナー	高崎商工会議所
	21(土)・25(水)		国際大会	カルガリー
7月	1(火)		竹中ガバナー事務所開設	
	13(日)	10～	第1回ガバナー諮問委員会	ホテルグランビュー高崎
	19(土)	午前	(インターアクト年次大会)	前橋市民文化会館
			(青少年交換長期派遣学生壮行会)	
8月	3(日)	13～	R L I ファシリテーター研修会	前橋問屋センター会館
	24(日)	13:30～	クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	26(火)	13～	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	30(土)	午前	ロータリー野球大会 開会式	前橋桃ノ木川グラウンド
			(青少年交換長期受入学生歓迎会)	
9月	6(土)	午前	ロータリー野球大会 第2日目	前橋桃ノ木川グラウンド
	13(土)	午前	ロータリー野球大会 第3日目	前橋桃ノ木川グラウンド
	13(土)	午後	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋問屋センター会館
	14(日)	午前	第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	午後	第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	20(土)	午前	ロータリー野球大会 第4日目、閉会式	前橋桃ノ木川グラウンド
	27(土)		地区大会記念ゴルフ大会	サンコーカントリークラブ

日 付	時 間 帯	項 目	場 所	
	28(日)	終日	R L I セミナー Part I	前橋問屋センター会館
10月	4(土)	午前	米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4(土)	午後	地区米山記念奨学研修セミナー	前橋問屋センター会館
	19(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
	19(日)	午前	ロータリー野球大会 予備日	前橋桃ノ木川グラウンド
	24(金)	午後	地区リーダーシップセミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	24(金)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	ホテルメトロポリタン高崎
	25(土)	午後	地区大会 式典	高崎芸術劇場
	25(土)	夜	地区大会 懇親会	ホテルメトロポリタン高崎
			(青少年交換派遣学生選考会)	
11月	7(金)~9(日)		ロータリー全国選抜野球大会	
	9(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	29(土)	午後	米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション	ロイヤルチェスター前橋
	29(土)	夕方	米山学友会忘年会	ロイヤルチェスター前橋
12月	6(土)	午後	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
	6(土)	夕方	三好ガバナーエレクト社行会	ロイヤルチェスター前橋
			RYLA 研修セミナー	



## コーディネーターNEWS

Rotary  
Region 1, 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2025年6月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3  
RMC, RPIC, RRF, E/MGA, EPNC  
行動計画推進リーダー  
国際大会推進チーム

### 第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 寺嶋 哲生（柏 RC）

2007年に策定されたRI戦略計画において、3つの戦略的優先事項が公表されました。即ち、①クラブのサポートと強化、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共イメージと認知度の向上です。永年、職業倫理の実践がロータリーにおける最も重要な目標と考え、かつ、決議 23-34・(6)・(F)に謳われた文言を「陰徳の美」として捉えて来た日本のロータリアンには、俄かには受け入れがたい方針転換であったかも知れません。しかし、1905年の設立から順調に拡大・成長して来たロータリーが、1980年代に入ってからからの会員数が横ばいとなり、加えて、先進国の会員数はむしろ減少に転じた現状を見れば、「ロータリーは時代に適応しなければならない」とする2015年10月の理事会決定を待つまでもなく、当然に受け入れるべきチャレンジであったものと感じます。これはロータリーに限った事ではなく、刻々と変化する社会のニーズに対応すべく日々改善を継続する企業経営者であれば、皮膚感覚で理解している事柄でありましょう。



私は、「公共イメージの向上」とは、「信用を培う事」であると思います。例えばレッド・クロス、このエンブレムを見れば世界中の誰もが「赤十字」のエンブレムである事を認識している。そしてこのエンブレムを見れば、例え戦場で銃撃を繰り返す兵士であっても銃撃の手を止める。何故なら兵士達は、このエンブレムを掲げている人達は、敵味方関係なく自分達の命を救ってくれる人達である事を理解しているからです。では、私達が付けているロータリーのエンブレムは如何でありますか？RIの呼ぶ「誇りのシンボル」を見れば、世界中の方々がロータリーのエンブレムである事を認識し、これを掲げるロータリアンは世界平和を希求し、地域社会・国際社会・青少年に手を差し伸べようとする意志を持つ人達である、そう理解して下さいませんか。ロータリーもそうなら、RIの戦略計画は私達ロータリアンにそんな提案をしているのである、私はそう理解しております。

「One Profits Most Who Serves Best」、私達日本人は古来からこれと全く同じ感性を持っております。即ち、「情けは人の為ならず、巡り巡って己が為」です。私達の行う「Take action」は、目的を共有して互いに協力することで会員同士の友情を育み、他に感謝される事により私達の心が充足し、ロータリー会員とロータリーに対する社会からの信用を築き、培われた信用は私達の精神的・経済的プロフィットなる。私は、これがロータリーの掲げる不変の哲学である、そう理解しております。



地域リーダーになろう

## 第2地域 ロータリー会員増強コーディネーター補佐 辻 正敏（津 RC）

「重要なお知らせ:ロータリーコーディネーターの新しい名称について」が届きました。今までの名称に「会員増強」が加わり、「ロータリー会員増強コーディネーター」となるそうです。これはコーディネーターの専門性をより明確に表し、会員がよりよく理解できるように、そして会員増強や参加促進に取り組む貢献を表し、他の地域リーダーの役割名との整合性をとるものとあります。確かに地域リーダーになった者にはその役割はわかりますが、クラブ会員にはわかりにくかったことも事実でした。今回の名称変更でより明確にその役割が会員増強とクラブ新設、会員基盤の強化であることがわかります。

私が入会したのは1980年4月でした。もう45年以上の時間が流れました。当時は怖い怖い先輩に何をしたらいいのかと聞くと、「真面目に仕事して、得た利益から出来る寄付すればよい。ただそれだけじゃ」との答えでした。時間が経過しクラブの中堅になり、幹事も会長も経験させていただきました。今度は聞かれる立場になりました。昔私がいただいた先輩の言葉をそのまま返す訳にはいきません。例会の大切さ、財団寄付がどのように役立っているか、つまりロータリーの素晴らしさを自分なりに話してきました。今も「四つのテスト」の素晴らしさ、「寛容の心」の尊さは話します。ところが大切だと言ってきた例会は月2回でよい、メイクアップは年度内でよいなど今までと異なる方向に変化していきました。そう、時代は動き、変わっていつているのです。

そして2022-23年度から私のコーディネーター補佐が始まりました。最初は何が何だか、何をすればいいのかわからず手探り状態でした。野口さんの指示がなければ何もできませんでした。そこへ3-year rolling goals。国際ロータリーも地域リーダーと一緒に作り上げていこうとしているようです。国際ロータリーは変化に敏感です。会員増強を真剣に考えないと会勢を保てません。やはり数は勢いに繋がります。何とかしてロータリーを世界一の奉仕者の団体にしたいのです。変化を味方につけて。私も賛成です。自分が入会している団体が胸の張れる、誇りの持てるものにと考えます。最近よく国際ロータリーに対し否定的な発言を耳にすることがあります。自分の入っているロータリーを悪く言うのは言語道断です。一人でも多くの会員が、地域リーダーを今まで以上に理解し、できればその役職に就き活動すれば、さらにロータリーは未来を見据えた前向きな団体として会員数やクラブは自然に増加していくのではと感じます。

皆さん、地域リーダーになりましょう。クラブにだけ居たのでは変化を感じることは出来ません。一人でも多くの若い会員が地域リーダーになり、ロータリーの中での変化を感じて欲しいものです。3年の任期を全うしての退任に際し、普通なら出来ない勉強をさせていただきましたことに感謝です。ありがとうございました。





### 第3地域 恒久基金/大口寄付アドバイザー 末長 範彦（岡山 RC）

第3地域の恒久基金・大口寄付アドバイザーを仰せつかっております末長と申します。

「恒久基金」「大口寄付」と聞くと、誠に残念なことに、大多数の皆さまができれば避けて通りたいと思われることでしょうか。ご存じのように、国際ロータリーは奉仕に軸足を置き、なかでもポリオ根絶を最優先項目とするほか、今年2月にはトルコに新「平和センター」を創設して平和に貢献する人材を養成し、世界各地で頻発する災害の復旧を支援し、また毎年選定する「大規模プログラム補助金」等の「人道奉仕7重点項目」に奉仕実践しています。そして世界中のクラブと地区に DDF を活用する奉仕事業を推奨しており、究極的には「世界平和」の実現を目指しています。



これらの奉仕実践には皆さまからの温かいご支援が不可欠であり、私たち E/MGA は一件 2 万 5000 ドル(日本では 1 万ドル)以上の大口寄付をお願いしております。ぜひ、援助を必要としている人たちのことを見聞きした時や、ロータリーや事業でのお役職にご就任またはご退任を記念して、ご家族のお祝いやご入学・ご卒業等の人生の節目を迎えられた時にも、奉仕の理念を実現すべくロータリー財団(TRF)へのご支援をお願いしたいと存じます。

また、「恒久基金」は元本を据え置きしてその運用益だけを奉仕に充てることで、奉仕基盤を維持しながら奉仕が継続実施できる基金制度です。TRF は 2025 年までに 20 億 2500 万ドルの残高達成を目標としていますが、現在のところあと少し未達となっています。恒久基金には、寄付者のご尊名等を冠して個別に運用結果を報告する「冠名基金」制度があります。これを活用してあなた様およびご家族のお名前や寄付目的等を TRF に登録して、皆さまのご厚情溢れるご支援・ご貢献を永久に記録に残されることをお奨めします。

人間には、自己の利益を優先する反面、他の恵まれない人々を援助したい気持ちもあり、ロータリーにはこれらの相反する気持ちを調整する機能があるとよく言われます。役目柄、重ねてお願いいたしますが、援助を必要としている多くの人たちに効果的な奉仕を実践するために、国際ロータリーのロータリー財団へ、どうぞ心温まるご支援をよろしくお願い申し上げます。



## 出席報告(4月末現在)・MyRotary登録率

クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
44	2032 (173)	2036 (181)	15 (3)	12 (2)	2039 (182)	7 (9)
	自クラブ出席率		当出席率(メイク含む)		MyRotary登録率(5月20日現在)	
	64.7%		74.0%		75.33%	

\*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)						メイク	出席率	MyRotary登録率 (5月20日現在)	
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)				
第1分区	前橋	3	64.96%	118 (12)	113 (12)	1 (0)	1 (0)	113 (12)	-5 (0)	2	65.59%	88.50%
	前橋西	4	61.76%	60 (7)	59 (7)	0 (0)	0 (0)	59 (7)	-1 (0)	8	65.44%	84.75%
	前橋東	3	64.40%	50 (5)	51 (4)	1 (0)	0 (0)	52 (4)	2 -(1)	15	74.00%	82.69%
	前橋北	4	71.01%	81 (1)	82 (1)	0 (0)	1 (0)	81 (1)	0 (0)	0	71.01%	85.19%
	前橋南	4	80.70%	57 (5)	57 (5)	0 (0)	0 (0)	57 (5)	0 (0)	0	80.70%	82.46%
	前橋中央	4	75.83%	18 (4)	21 (5)	1 (0)	0 (0)	22 (5)	4 (1)	14	92.74%	73.91%
	合計		69.78%	384 (34)	383 (34)	3 (0)	2 (0)	384 (34)	0 (0)		74.91%	82.91%
第2分区A	桐生	3	58.47%	69 (11)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	0 (0)	35	77.60%	89.86%
	桐生南	4	53.49%	38 (5)	37 (4)	0 (0)	0 (0)	37 (4)	-1 -(1)	19	67.33%	67.57%
	桐生西	4	62.40%	50 (11)	50 (11)	0 (0)	0 (0)	50 (11)	0 (0)	28	77.00%	92.00%
	桐生赤城	4	67.79%	39 (6)	39 (6)	1 (1)	0 (0)	40 (7)	1 (1)	25	84.27%	72.50%
	合計		60.54%	196 (33)	195 (32)	1 (1)	0 (0)	196 (33)	0 (0)		76.55%	80.48%
第2分区B	伊勢崎	4	79.00%	81 (5)	75 (5)	5 (1)	2 (1)	78 (5)	-3 (0)	33	89.05%	98.72%
	群馬境	4	76.19%	25 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	-2 (0)	0	76.19%	39.13%
	伊勢崎中央	4	68.33%	90 (8)	89 (8)	1 (1)	0 (0)	90 (9)	0 (0)	30	78.41%	78.89%
	伊勢崎南	4	68.00%	26 (2)	25 (2)	0 (0)	0 (0)	25 (2)	-1 (0)	8	76.00%	100.00%
	伊勢崎東	3	73.53%	35 (3)	35 (3)	0 (0)	0 (0)	35 (3)	0 (0)	0	73.53%	100.00%
	合計		73.01%	257 (20)	247 (20)	6 (2)	2 (1)	251 (21)	-6 (1)		78.64%	83.35%
第3分区	高崎	3	46.87%	140 (10)	137 (10)	0 (0)	2 (0)	135 (10)	-5 (0)	10	49.33%	53.68%
	高崎南	3	57.49%	66 (9)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	3 (2)	1	57.97%	42.03%
	高崎北	3	44.93%	77 (1)	78 (1)	0 (0)	2 (1)	76 (0)	-1 (0)	57	70.04%	65.79%
	高崎東	4	62.79%	29 (2)	28 (3)	0 (0)	0 (0)	28 (3)	-1 (1)	21	82.94%	78.57%
	高崎シンフォニー	4	64.52%	46 (9)	45 (9)	0 (0)	0 (0)	45 (9)	-1 (0)	21	76.39%	100.00%
	高崎セントラル	4	60.98%	28 (0)	33 (0)	0 (0)	1 (0)	32 (0)	4 (0)	9	68.29%	54.55%
	合計		56.26%	386 (31)	390 (34)	0 (0)	5 (1)	385 (33)	-1 (2)		67.49%	65.77%

クラブ名	回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary 登録率 (5月20日現在)	
			年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)				
第4分区A	太田	4	49.08%	68 (2)	66 (3)	1 (0)	0 (0)	67 (3)	-1 (1)	4	50.58%	71.64%
	太田西	3	75.00%	12 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	0 (0)	8	100.00%	41.67%
	太田南	2	72.45%	43 (2)	49 (4)	0 (0)	0 (0)	49 (4)	6 (2)	18	90.82%	100.00%
	新田	3	56.53%	23 (3)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	0 (0)	8	71.52%	43.48%
	太田中央	4	46.19%	44 (4)	46 (5)	0 (0)	0 (0)	46 (5)	2 (1)	1	46.74%	69.57%
	合計		59.85%	190 (12)	196 (16)	1 (0)	0 (0)	197 (16)	7 (4)		71.93%	65.27%
第4分区B	館林	3	70.88%	55 (4)	54 (3)	0 (0)	0 (0)	54 (3)	-1 (1)	12	78.65%	83.33%
	大泉	3	71.43%	26 (3)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	26 (3)	0 (0)	13	84.13%	26.92%
	館林西	3	47.22%	13 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	-1 (0)	2	52.78%	16.67%
	館林東	2	83.33%	8 (1)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	-1 (0)	2	100.00%	42.86%
	館林ミレニアム	3	92.67%	28 (2)	26 (2)	2 (0)	0 (0)	28 (2)	0 (0)	1	94.06%	100.00%
	合計		73.11%	130 (11)	125 (10)	2 (0)	0 (0)	127 (10)	-3 (1)		81.92%	53.96%
第5分区	渋川	3	72.73%	55 (5)	58 (5)	0 (0)	1 (0)	57 (5)	2 (0)	35	92.79%	72.41%
	沼田	3	46.10%	72 (3)	79 (3)	0 (0)	0 (0)	79 (3)	7 (0)	19	76.37%	98.72%
	草津温泉	0	0.00%	6 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0.00%	0.00%
	中之条	4	88.80%	20 (0)	18 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (0)	-2 (0)	1	90.48%	50.00%
	沼田中央	3	61.11%	49 (4)	50 (4)	0 (0)	0 (0)	50 (4)	1 (0)	15	71.52%	100.00%
	渋川みどり	4	55.84%	42 (5)	49 (7)	1 (0)	0 (0)	50 (7)	8 (2)	8	60.16%	93.48%
	合計		54.10%	244 (18)	254 (19)	1 (0)	1 (0)	254 (19)	10 (1)		65.22%	82.92%
第6分区	富岡	4	80.76%	39 (3)	41 (3)	1 (0)	1 (0)	41 (3)	2 (0)	11	88.56%	41.46%
	藤岡	3	78.03%	43 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	0 (0)	4	81.30%	76.74%
	安中	3	48.84%	58 (3)	58 (3)	0 (0)	0 (0)	58 (3)	0 (0)	11	54.50%	54.39%
	藤岡北	2	84.52%	8 (1)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	-1 (0)	0	84.52%	57.14%
	富岡中央	4	74.49%	42 (3)	39 (3)	0 (0)	1 (0)	38 (3)	-4 (0)	8	79.69%	76.32%
	碓氷安中	2	57.14%	7 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)	0	57.14%	57.14%
	藤岡南	2	88.89%	22 (0)	21 (0)	0 (0)	0 (0)	21 (0)	-1 (0)	0	88.89%	66.67%
	富岡かぶら	3	52.22%	26 (1)	30 (3)	0 (0)	0 (0)	30 (3)	4 (2)	14	67.78%	56.67%
合計		70.61%	245 (14)	246 (16)	1 (0)	2 (0)	245 (16)	0 (2)		75.30%	60.82%	



## 新会員紹介



氏名 小川 洋右  
 クラブ 前橋RC  
 入会日 2025年5月20日  
 職業分類 銀行  
 勤務先 (株)みずほ銀行前橋支店  
 役職 支店長  
 推薦者 藤澤 茂



氏名 黒田 康介  
 クラブ 前橋RC  
 入会日 2025年5月20日  
 職業分類 医薬開発  
 勤務先 協和キリン(株)生産本部・バイオ生産技術研究所  
 役職 所長  
 推薦者 藤澤 茂



氏名 隅田川 祐一  
 クラブ 前橋RC  
 入会日 2025年5月20日  
 職業分類 銀行  
 勤務先 (株)群馬銀行本店営業部  
 役職 執行役員本店営業部長  
 推薦者 深井 彰彦



氏名 樋口 雅  
 クラブ 前橋RC  
 入会日 2025年5月20日  
 職業分類 生命保険  
 勤務先 第一生命保険(株)群馬総合支社  
 役職 支社長  
 推薦者 曾我 隆一



氏名 城田 一也  
 クラブ 前橋中央RC  
 入会日 2025年4月24日  
 職業分類 解体業  
 勤務先 城田工業  
 役職 代表  
 推薦者 茨澤 優一郎



氏名 武井 孝男  
 クラブ 前橋中央RC  
 入会日 2025年5月15日  
 職業分類 設備業  
 勤務先 中央環境整備工業株式会社  
 役職 代表取締役  
 推薦者 島 安男



氏名 原 元宏  
 クラブ 前橋中央RC  
 入会日 2025年5月15日  
 職業分類 設備工事業  
 勤務先 株式会社大和家住宅機器  
 役職 代表取締役  
 推薦者 茨澤 優一郎



氏名 清水 昌子  
 クラブ 桐生RC  
 入会日 2025年5月19日  
 職業分類 飲食業  
 勤務先 (株)S.E.M  
 役職 代表取締役  
 推薦者 宮川 和也



氏名 森田 和之  
 クラブ 桐生RC  
 入会日 2025年5月19日  
 職業分類 繊維工業  
 勤務先 ジューク19(株)  
 役職 代表取締役  
 推薦者 宮川 和也



氏名 鈴木 弘史  
 クラブ 桐生西RC  
 入会日 2025年2月14日  
 職業分類 自動車販売  
 勤務先 有限会社 新光自販  
 役職 代表取締役  
 推薦者 霜村 年勇、今泉 攻一



氏名 守屋 泰宏  
 クラブ 高崎RC  
 入会日 2025年5月7日  
 職業分類 都市ガス供給販売  
 勤務先 東京ガス株式会社  
 役職 群馬支社長  
 推薦者 羽鳥 修司



氏名 谷津 英之  
 クラブ 高崎セントラルRC  
 入会日 2025年5月13日  
 職業分類 地方銀行  
 勤務先 (株)足利銀行 高崎支店  
 役職 理事支店長  
 推薦者 浜辺 宣昭



氏名 松尾 隆由  
 クラブ 太田RC  
 入会日 2025年4月10日  
 職業分類 保険業  
 勤務先 日本生命保険相互会社 太田支社  
 役職 支社長  
 推薦者 岡田 和夫



氏名 林 輝彦  
 クラブ 館林ミレニアムRC  
 入会日 2025年4月10日  
 職業分類 ビール工場  
 勤務先 サントリー(株)  
 役職 工場長  
 推薦者 河本 栄一



氏名 村方 賢介  
 クラブ 館林ミレニアムRC  
 入会日 2025年4月17日  
 職業分類 生命保険  
 勤務先 第一生命保険株式会社  
 役職 営業部長  
 推薦者 中山 勉



氏名 中野 裕行  
 クラブ 館林ミレニアムRC  
 入会日 2025年5月15日  
 職業分類 製粉  
 勤務先 (株)日清製粉ウエルナ  
 役職 工場長  
 推薦者 尾花 正貴



## 新会員入会実績報告（4月末日現在）

クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2032	124	115	93%	9

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第1分区	前橋	118	2	12	-10	600.0%
	前橋西	60	5	1	4	20.0%
	前橋東	50	2	5	-3	250.0%
	前橋北	81	4	3	1	75.0%
	前橋南	57	5	2	3	40.0%
	前橋中央	18	3	5	-2	166.7%
	<b>合計</b>	<b>384</b>	<b>21</b>	<b>28</b>	<b>-7</b>	<b>133.3%</b>
第2分区A	桐生	69	5	2	3	40.0%
	桐生南	38	3	0	3	0.0%
	桐生西	50	3	1	2	33.3%
	桐生赤城	39	2	2	0	100.0%
	<b>合計</b>	<b>196</b>	<b>13</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>38.5%</b>
第2分区B	伊勢崎	81	5	6	-1	120.0%
	群馬境	25	3	1	2	33.3%
	伊勢崎中央	90	4	4	0	100.0%
	伊勢崎南	26	3	1	2	33.3%
	伊勢崎東	35	1	1	0	100.0%
	<b>合計</b>	<b>257</b>	<b>16</b>	<b>13</b>	<b>3</b>	<b>81.3%</b>
第3分区	高崎	140	8	3	5	37.5%
	高崎南	66	2	4	-2	200.0%
	高崎北	77	3	5	-2	166.7%
	高崎東	29	2	1	1	50.0%
	高崎シンフォニー	46	2	0	2	0.0%
	高崎セントラル	28	3	5	-2	166.7%
	<b>合計</b>	<b>386</b>	<b>20</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>90.0%</b>

\* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第4分区A	太田	68	5	3	2	60.0%
	太田西	12	3	0	3	0.0%
	太田南	43	2	7	-5	350.0%
	新田	23	3	0	3	0.0%
	太田中央	44	3	3	0	100.0%
	<b>合計</b>	<b>190</b>	<b>16</b>	<b>13</b>	<b>3</b>	<b>81.3%</b>
	第4分区B	館林	55	5	0	5
大泉		26	1	3	-2	300.0%
館林西		13	2	0	2	0.0%
館林東		8	2	0	2	0.0%
館林ミレニアム		28	1	2	-1	200.0%
<b>合計</b>		<b>130</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>45.5%</b>
第5分区	渋川	55	1	3	-2	300.0%
	沼田	72	5	9	-4	180.0%
	草津温泉	6	2	0	2	0.0%
	中之条	20	1	1	0	100.0%
	沼田中央	49	2	2	0	100.0%
	渋川みどり	42	2	8	-6	400.0%
	<b>合計</b>	<b>244</b>	<b>13</b>	<b>23</b>	<b>-10</b>	<b>176.9%</b>
第6分区	富岡	39	2	4	-2	200.0%
	藤岡	43	3	1	2	33.3%
	安中	58	0	1	-1	#DIV/0!
	藤岡北	8	1	0	1	0.0%
	富岡中央	42	2	0	2	0.0%
	碓氷安中	7	2	0	2	0.0%
	藤岡南	22	2	0	2	0.0%
	富岡かぶら	26	2	4	-2	200.0%
	<b>合計</b>	<b>245</b>	<b>14</b>	<b>10</b>	<b>4</b>	<b>71.4%</b>



# ロータリー文庫「文庫通信392号」

Rotary Clubs of Japan Japan Rotary Clubs Library

お問い合わせ

HOME

Search

Information

FAQ

About us



## 文庫通信 392号：国際ロータリー情報 2025年規定審議会 他

「[2025年規定審議会 決定報告書](#)」 R.I./2025/34P

「[2025年規定審議会記事\(RWEBサイト\)](#)」 R.I./2025/2P

「[2025年規定審議会提出立法案一覧\(最終結果\)\(刀根氏纏め\)](#)」 編：刀根荘兵衛/R.I./2025/11P

「[2025年規定審議会結果\(全\)\(情報研究会版\)](#)」 編：情報研究会 杉田博/R.I./2025/71P

「[2025年規定審議会議事録\(非公式\)](#)」 刀根荘兵衛・吉田知弘(校正) /2025/148P

「[ロータリー章典 2025年4月版改正点\(2024年10月版から\)\[参考訳:非公式/私的翻訳\]](#)」 翻訳：杉田博/R.I./2025/58P

「[ロータリー財団章典 2025年4月版改正点\(2024年10月版から\)\[参考訳:非公式/私的翻訳\]](#)」

翻訳：杉田博/R.I./2025/20P

「[ロータリー章典 2025年4月 英語版\[参考訳付:非公式/AI翻訳\]](#)」 R.I./2025/551P

「[ロータリー財団章典 2025年4月 英語版\[参考訳付:非公式/AI翻訳\]](#)」 R.I./2025/269P

「[ロータリー財団管理委員会 議事録 2025年2月 英語版\[参考訳付:非公式/AI翻訳\]](#)」 R.I./2025/12P

「[ロータリー財団管理委員会 議事録 2025年2月 日本語版\[参考訳:非公式/私的翻訳\]](#)」 翻訳：刀根荘兵衛/R.I./2025/19P

※参考訳はRI非公式であり、私的翻訳またはAI翻訳のため正確ではないこともございます。あくまで参考として「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。なお、該当PDFファイルの末尾(-2.pdf)が参考訳です。

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階  
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

## 表紙説明

### クラシックカーフェスティバルIN 桐生

「よみがえる青春車」をキャッチフレーズに憧れのクラシックカーが秋の桐生に集結するクラシックカーフェスティバルin桐生2006年（平成18年）以来、群馬大学理工学部桐生キャンパス（天神町）を舞台に桐生ファッションウィークのメインイベントの一つとして毎年開催されている。スタート当初は、地元のクラシックカー愛好団体「ジャックヒストリックカークラブ」を中心に実行委員会を組織。「桐生を盛り上げるために中心市街地で」との思いから、群馬大学の協力を得て、国立大学のキャンパス内で開催される全国でも珍しいイベントとなった。その後は、回を重ねるごとに桐生市や桐生商工会議所、群馬大学工業会、桐生信用金庫などが共催に加わり、また地元企業をはじめとする多くの協賛者に支えられ、地域をあげたイベントとして定着している。

会場に集うのは1980年（昭和55年）までに製造されたクラシックカー約300台。その多くはオリジナルの姿を維持し、会場を洗練されたノスタルジックな雰囲気包む。第4回（2009年）には桐生市出身で元トヨタ自動車の岡田稔弘さんの尽力でトヨタ博物館（愛知県）から希少車両の特別展示を実現。それを皮切りに、ホンダ、日産、スバルなど国内主要自動車メーカーが出店に協力し、地元イベントながら全国の旧車ファンから熱い注目を集めている。また、近郊の魅力的なスポットを走行するクラシックカーラリーや、ボンネットバスによる市内遊覧走行、子どもお絵かき大会など、老若男女に自動車文化と桐生のまちに触れてもらえるよう様々なプログラムが企画され、毎回2万人以上の来場者がまちに賑わいを呼んでいる。

閉会後の参加車両による本町通りパレードは、市民が沿道からクラシックカーの雄姿を見送る感動のフィナーレとなっている。参加者は口を揃えて「桐生市民の温かさに触れた」とその感想を語る。街全体で育ててきた旧車の祭典は、今や桐生の恒例行事となっている。

## ガバナー事務所よりお願い

### ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し6月末日までは森 末廣ガバナー事務所 [mori@rid2840.jp](mailto:mori@rid2840.jp) まで7月1日以降は竹中 隆ガバナー事務所 [takenaka@rid2840.jp](mailto:takenaka@rid2840.jp) まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月15日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

### ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくお願いたします。尚、原則として正午から午後1時までには昼休みとなっております。

### 月信への寄稿のお願い

- 毎月1日に発行しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？  
原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。

森ガバナーのご意向により地区内45クラブのバナーを全てガバナー事務所に掲示しました。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り頂きご覧ください。





**森 末廣ガバナー事務所**

**群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F**

**TEL 027-212-2840**

**FAX 027-212-2841**